

# Den Pika デン・ピカ 取扱説明書

安全にお使いいただくために、取扱説明書をよくお読みください。

## 注意：設置と接続について

- 湿気や埃が多い場所、水滴がかかりそうな場所には設置しないでください。  
感電、漏電や火災の危険性があります。
- 可燃物、引火性のものや電熱器具の近くには設置しないでください。  
爆発や火災の恐れがあります。
- 滑りにくい水平な場所に設置してください。  
電解液がこぼれる可能性があります。
- 製品の底面にある通風口を塞がないでください。  
過熱、火災の原因となります。
- 室温5～40℃の範囲内で結露のない状態で使用すること。  
結露によるショートや感電の危険性があります。

## 以下の行為は感電、火災の危険性があります。

- 損傷した電源コードやプラグ、差込口の緩くなったコンセントは使用しないでください。
- 電源コードは、無理に曲げたり重い物体に押しつぶされないようにしてください。
- 電源プラグのピンとコンセントの接続部分に埃、水などが付着していればよく拭いてください。
- 電源プラグを抜いて製品を掃除する際は、直接水をかけたり化学薬品などで洗わないでください。

## 注意：使用上について

- 濡れた手で製品に触れないでください。  
感電、漏電や火災の危険性があります。
- 製品に無理な力を加えたり、衝撃を与えると故障の原因となることがあります。
- 電解槽以外の部分に電解研磨液が流れると故障の原因となることがあります。
- 30分以上連続して使用せず、完全に冷めた後に使用してください。
- 電解槽には電解研磨液以外の液を入れないでください。
- 本製品は【性能、使用目的】の項に記載された以外の用途には使用しないでください。
- 【保守・点検について】の項に記載された以外の分解・修理や改造は行なわないでください。

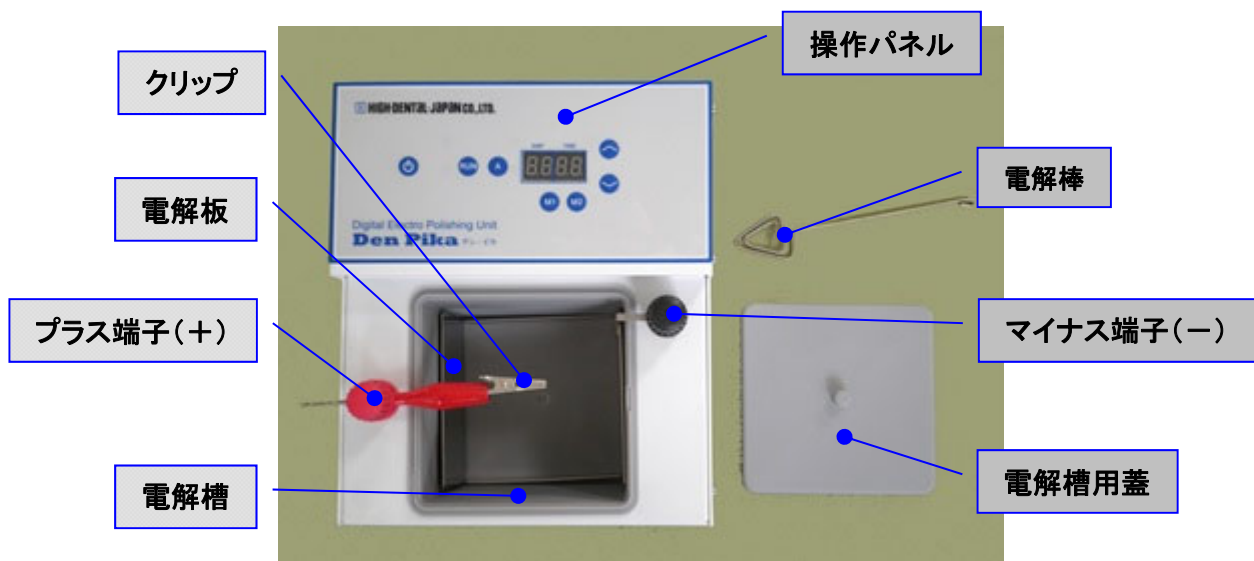
## 以下の行為は感電、火災の危険性があります。

- コード部分を引っ張ったり、濡れた手で電源プラグを触らないでください。
- 作動中には電解液、電解棒、電解板を触らずに、電源を消した後に触るようにしてください。
- 製品から異常な音、臭い、煙が出た際は即座に電源プラグを抜いてください。

## Den Pika デン・ピカの特徴

- 1.電解槽にプラスチックを採用することで電解槽の腐食がありません。
- 2.電解棒にチタニウムを採用することで腐食による電解研磨液の劣化を軽減できます。
- 3.デジタル式の操作パネルを採用することで操作が簡単です。
- 4.電源部と電解槽を一体化することで設置場所を選びません。
- 5.電源部からの外部配線がありませんので面倒な配線や配線の腐食がありません。

## 各部名称と仕様



### 【性能、使用目的】

#### 1.性能

- 電源方式 定電流方式  
電流設定範囲 0.5～3.0A(0.5A単位)  
タイマー 1～30分(1分単位)  
メモリー数 2(M1・M2の2個)

#### 2.使用目的

コバルトクロム合金及びニッケルクロム合金  
補綴物の電解研磨器として使用する。

### 【仕様】

- 電源 AC100V・50/60HZ  
寸法 W195×D230×H140(mm)  
重量 約3.0kg  
※本仕様は改良の為予告無く変更することがあります。

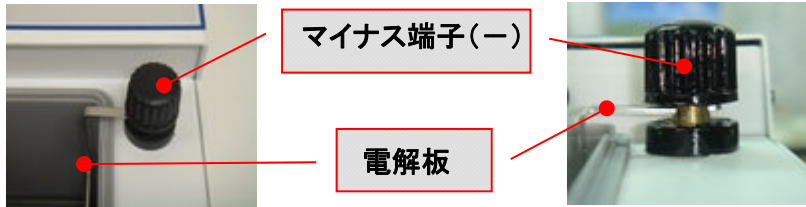
### 【包装】

- デン・ピカ本体×1  
(電解槽用のフタを含む)  
電解棒×1  
クリップ×1  
取扱説明書(本書)×1  
保証書×1

## 使用方法

### 【設置と接続方法】

- 1.本機を換気の良い水平で堅固な台、またはテーブルに設置してください。
- 2.黒色のマイナス端子(-)をしっかりと締めて電解板を固定してください。



- 3.赤色のプラス端子(+)にクリップを取り付けてください。



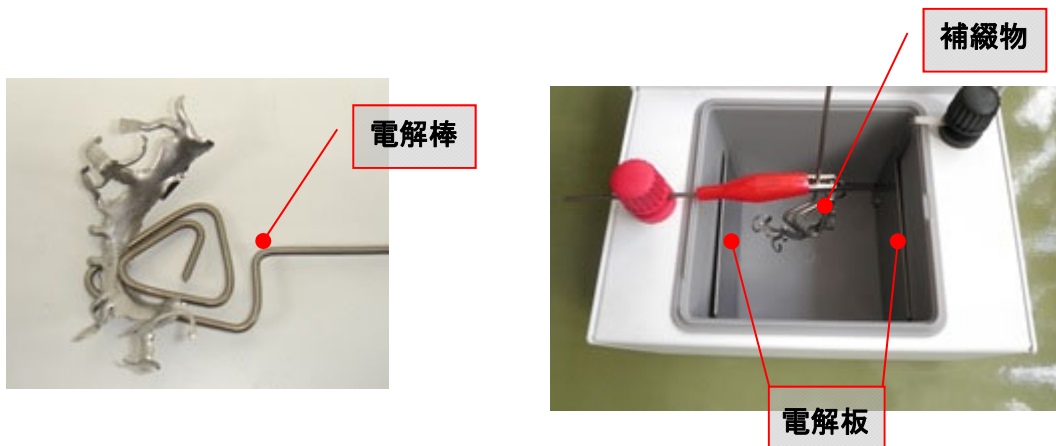
- 4.電解槽に電解研磨液を電解槽の8分目(約800ml)入れてください。

**!** 電解板が液面より露出しないように注意してください。

電解研磨液を電解槽に入れる際は電解研磨液が衣服や目に入らないように注意してください。  
万が一、目に入った場合は直ちに流水で洗浄し、眼科医の診察を受けてください。

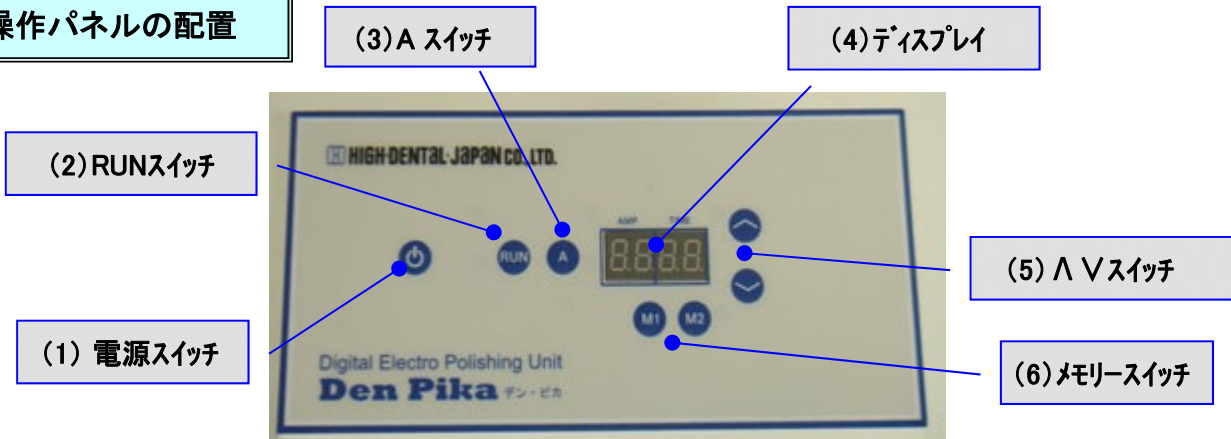
- 5.電解棒に研磨物を挟み、クリップに取り付けてください。

補綴物は電解板と平行になるように取り付けてください。



- 6.電源プラグを接続します。(電源は入っていませんが電子音が鳴ります。)

操作パネルの配置



7. (1) 電源スイッチ” 入れます。電子音が生、電流上昇スピード設定値を一瞬の間表示後、電流、時間表示へ移行します。

8. (3) Aスイッチ”を押すごとに電流 (AMP) と時間 (TIME) の設定を切り替えることができます。

(5) A/Vスイッチ”を使用して希望する電流 (AMP) と時間 (TIME) を設定します。



設定の目安	電流(AMP)	時間(TIME)
金属床	1～3A	15～20分

電流 (AMP) の設定が可能

《電流上昇スピードの設定》

nn-1 設定した電流値まで徐々に電流があがる。

nn-2 初めから設定した電流値で、動作の2種類の設定が可能です。初期値はnn-2。

本体電源OFFの時に、RUNボタンをピッと音が鳴るまで長押しすることで、nn-1、nn-2が切り替わります。

設定値は、電源スイッチON時に一瞬の間表示されます。

9. (2) RUNスイッチ”を押すと電解研磨がスタートします。

※電解液の液温が低い時や研磨物の大きさにより設定電流値まで電流が流れない場合があります。その時のディスプレイの電流 (AMP) 表示は設定電流値より低く表示されます。

《メモリースイッチについて》

項目9で電流 (AMP) と時間 (TIME) を設定を設定した後で“(6)メモリースイッチ”の< M1> または< M2>を2秒以上押すと電子音が鳴り、設定値を記憶します。

※記憶した設定値は電源を切った後でも残ります。

10. 設定した時間が経過すると電子音が鳴り自動で出力が停止します。
11. 補綴物が付いた電解棒をクリップから取り外し水洗してください。
12. 使用後は“(1)電源スイッチ”を押すと電源が切れます。  
電解槽にフタをして終了してください。

## 使用上の注意

- プラス及びマイナス端子が緩んだ状態での研磨は、接触不良の原因となります。必ず締め付けてからご使用ください。
- 研磨物が電解板に接していても電源には影響がありませんが、その状態で研磨を続けた場合、研磨物には焼けが生じ、ほとんど研磨は出来ていませんのでご注意ください。
- 電解研磨液には水などを入れて希釈しないでください。また、電解研磨液は吸湿性があり、大気中の水分を吸収します。研磨効率が落ちますので、使用後は必ずフタをしてください。
- 電解研磨液は古くなると研磨効率が落ちますので、研磨効率の低下を感じたら新しい電解研磨液と交換してください。
- 電解研磨液を廃棄する場合は、電解研磨液の取扱説明書に従い適切に廃棄してください。

## 保守・点検について

- 1.本機をむやみに分解・修理や改造を行なわないでください。
- 2.本機に異常を来たした場合は直ちに使用は避け、電源プラグを抜いて弊社にご連絡または、修理を依頼してください。
- 3.保管は直射日光を避け、室温で保管してください。
- 4.本機の保管は歯科従事者以外が触れないように適切に保管・管理してください。

## 消耗品・別売品について

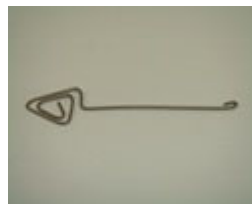
- クリップや電解板は少しずつですが部分的に電解により薄くなったり、腐食します。電解研磨液を交換する際には十分に点検し、必要であれば早めに交換してください。
- 電解研磨液は弊社の「電解研磨液」をお使いください。



電解板／1個



クリップ／1本



電解棒／1本



電解研磨液  
2ℓ／20ℓ

## デンケン・ハイデンタル 株式会社

〒601-8356 京都市南区吉祥院石原京道町24番地3  
西日本支店: TEL.075-672-2118 故障／修理: TEL.075-672-2145